

## 9 生き方を求めて

対象学年： 3年生

### 1. 題材：生き方

内容 (3) 学業と進路

ア 学ぶことと働くことの意義の理解

エ 望ましい勤労観・職業観の形成

### 2. 題材について

#### (1) 生徒の実態

生徒たちは、これまでに職業インタビューや職場体験学習を経験して、職業、就職、業務、労働などの単語に関しては十分な理解をしている。しかし、いつの日か、自らが「社会の一員として働く」ということを、十分に認識しているとは言い難い。今は中学生生活を存分に楽しみ、先の事といえば高校入試に向かうのが精一杯で、「働く」という事に関してはまだ先の事という感覚の生徒が少なくない。

#### (2) 題材設定の理由

「生業」という観点よりも生徒たちには、「将来、なりたいもの」という感覚で職業を考えている事が多い。働く事は即ち一人の人間として社会に貢献し、将来を背負って人として生きる事だという点を、友人たちと意見交換をすることで自ら気づいて欲しいという思いで、この題材を設定した。

### 3. 指導のねらい

人は何のために働くのか、なぜ働かなければならないのかを考えることで、自分の「職業観」について改めて考えさせる。そして将来、社会人として自立し、生きがいのある人生を築こうとする意欲・態度をもつことができるよう、「生き方」について考える力を持たせる。

### 4. 学級活動(3)の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに関心をもち、自己のよさを伸ばしながら、自主的、自律的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断し、実践している。	学ぶことと働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方などについて理解している。

### 5. 指導の過程

#### (1) 事前の指導と生徒の活動(種まき～芽生え)

働く人から学ぼう～教員の話を通して～

本時展開の数日前より、各教員に自分の生き方や現職業選択の理由などを意識して語ってもらおう。身近にいる社会人が、どのような過程を経て今、教壇に立っているのか等の話を聞き、生徒

に「生き方」について考えるきっかけをつくる。そこから、自分の親など大人たちの経験・職業観に興味・関心を持ち、自分の「職業観」についても考えるようにしたい。

(2)本時の指導と生徒の活動

本時の活動テーマ 「働く意義の理解を通して、自らの生き方を考える」

本時のねらい

何を優先して職業を選ぶかを考え、職業に対しての基本を理解させる。

友人との話し合いを通して、「自分は社会の一員である」ということに気付かせる。そして、よりよく生きるために、今の自分に必要なこと、現在の学習活動が将来どのような意味を持つのかを考えさせる。

本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始 10分	1 本時の活動の流れについて説明を聞き、テーマを知る。  2 前時に引き続き、再度担任がなぜこの仕事を選んだかなど話を聞き、自己の将来の夢について、あらためて考える。	・本時の活動の流れを説明する。  <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           &lt;本時の活動の流れ&gt;            1.担任の話            2.ワークシートの記入            3.意見交換            4.ワークシートの記入            5.自己の考えのまとめとワークシートの記入         </div>	
	3 ワークシート「生き方を求めて」を書く。  4 班の隊形を作り、本時の取り組みを聞いた後、班で意見交換をする。		*【関心・意欲・態度】 ・職業選択の過程について理解しようとし、他者の意見を聞きながら自己を振り返って考察しようとしている。 [ワークシート] [観察]

<p>活動の展開 30分</p>	<p>5 各班でまとめた意見を発表する。</p> <p>6 発表された意見をまとめ、あらためて班で意見交換をする。</p> <p>7 意見交換しながら、ワークシート「生き方を求めて」の「振り返ってみよう」の項目を記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの意見の根拠に気付かせ、それが他者理解に通じる事を認識させる。</li> <li>・周囲の意見を聞き、別の角度からあらためて自分の考えを見直させ、自己理解につなげるようにする。</li> </ul>	<p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えをまとめ、適切に説明している。</li> </ul> <p>[発表]</p>
<p>活動のまとめ 10分</p>	<p>8 ワークシート「もう一度生き方を考える」を配布し、記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業を選択するという事がどういう意味なのか、それが社会の中で「生きる」事とどうつながるのかを考えさせる。</li> </ul>	<p>*【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働く意義について考えるとともに、これから自分が何をすべきか考えている。</li> </ul> <p>[ワークシート]</p>

\*編集委員が実践した際の評価規準は「ゴシック体(太字)」で示しています。他は設定可能と考えられる観点です。

## 6. 本題材の工夫例

人間は一人ではない。この社会で人間が生きてゆくことと「働く」ことを結びつけるために、授業の最後でワークシートを使って「職業の無い世界」、「働かなくてもよい世界」を考えさせてみた。

意図したとおり、職業の無い世界は他人との関わりを持たない世界であると気づいた生徒が多かった。

職業選択に関わる優先順位について、授業の始めに「楽しさ」や「給料」を上位に選択していながら、班での話し合いや他の人の意見を聞いた後になって、上位に「やりがい」を持ってくるように変更するなどの傾向が若干ではあるが見られるようになった。「生き方」について考えた後で、「職業観」について考えさせると、自分のことだけではなく、他人の利益や社会への貢献を求めるように変わる傾向が少し現れたように見える。我々大人の話(本時の表現で「種まき」)の工夫によって、様々な方向へ展開できる可能性を感じることができる。

# 9 生き方を求めて

私たちはこれまで、身近な人々に職業インタビューをしたり、その道のプロの方から仕事について教えていただいたりする中で、その仕事の意義や、やりがい、苦勞、そして、その職に就くまでにたどる道のりを学びました。仕事の中には、今、しっかり勉強して、大学に行かなければ、その職業に就けないものや、高校を出てから専門学校で学ぶ方法があるもの、技術を直接教わらないとできないものなど、具体的なことも学習しました。

ここでは、今までの学習から得たことを生かし、自分らしい生き方を見つけるために「働くことの意味」や「今の自分に必要なもの」「これからの学校生活に生かせること」を考えてみましょう。

### 働くことってどんなこと

近い将来みなさんは社会に出て働きますが、学校で過ごした時間より、はるかに長い年月を社会人として過ごします。よりよい人生を送るためには、しっかりした夢や目標をもって職業に就くことが大切です。今から少しずつ目標を考えていきましょう。

**将来、どのような職業に就きたいと思いますか。** 自分の好きなものに関係している職業

◎あなたは、職業を選ぶとき、何を優先しますか。上位3つをあげてみてください。また、その理由を書いてみましょう。

A やりがい  
  B 給料  
  C 楽しさ  
  D 特性、能力(専門性)  
  E 働く時間  
  F 安定  
 G 職場の雰囲気  
  H その他 ( )

☆1位   D        ☆2位   B        ☆3位   C  

「理由」→ 長続きするほうがいいから。

あなたの選んだ「理由」を班の人と話し合い、気付いたことをメモしましょう。

みんなにのしい方が **良い**  のしいもつづく

あなたの班の中で、一番多く選ばれた優先する内容を発表してみよう。また、発表を聞いて気付いたことをメモしよう。

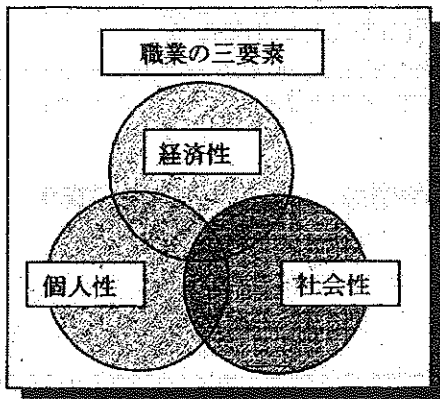
お金関係が予想以上に多かった。Dだけ 1, 給料、2, やりがい、安定

友達の意見を聞いてみて、あなたの優先する内容は変わりましたか。変わった人は、その理由を書いてみましょう。

同じ若者の人もけっこういるよ。  
お金も大事。

### 『人はなぜ働くのか？』

長い人生の中では、社会人として働く時期が大部分を占めます。「働く喜びを知る」ということが、「意欲をもって生きていく」ことにつながります。衣食住を満たすための経済性を求めるだけでは、心身ともに充実した生活を送ることはできません。職業の三要素として「経済性」「個人性」「社会性」があげられます。「経済性」とは、「働き収入を得ることで、生活を支えること」です。「個人性」とは、「目標や生きがいをもちながら、実りあるものにする事」であり、「社会性」とは、「勤労によって社会に貢献すること」です。これらのことを踏まえて、「働く意義」について考えてみましょう。



「経済性」「個人性」「社会性」の3つの側面のどれに重きを置くかは、個々に異なります。また、仕事を続けるうちに、3つの側面のバランスにも変化が生じてきます。職業を選ぶにあたり、どの側面を重要視するかは、今のあなたが将来を見すえながら判断することです。



### よりよく生きるために

「今の自分に必要なこと」、「これからの学校生活で大切なこと」は何かなど、将来に向けての目標や生きがいをもつことが大切です。これからの自分に必要なことや将来に向けて大切なことは何なのかを考え、書いてみましょう。

とりあえず、勉強すること  
やめと決めたら最後までやり通す努力。

### 夢をもって働くために

職業に就けば、その中で様々な困難や苦勞もあることでしょう。しかし、自分の個性や能力を発揮し、生きがいを得ることもできます。私たちの先輩たちは、「職業人」として希望や意欲をもって「自分の力を伸ばしたい」「夢を実現したい」と努力を重ねています。また、その職業を選んだことに誇りをもち、将来の自分の姿を見すえ、困難に負けずに自分の人生を切り開いていこうとしています。

# もう一度「生き方」を考えるページ

3年 組 番 氏名

1. 「職業」というものが無くても良い世界～があるとしたら、それはどのような世界だと考えますか。

自分で食べるものは自分で作る。畑で野菜を育てる。  
などの、自給自足生活だと思えます。

2. 働かなくても衣・食・住が保障される世界に居るとして、あなたはどのような職業を選びますか。  
また、それはなぜですか。

職業

無理をなく、仲間と楽しく仕事ができること。

理由

働く必要がないのなら、友達とフットボールで楽しく仕事をしてみたいと思えます。

3. 「生きる」とは、どういう事だと思いますか。

一日一日を楽しく、たくさんの人と一緒に笑い合っている  
過ごしていくことだと思います。働いて、やりがいを感じたり  
子育てをしたりして、毎日充実して過ごせることが「生きること」だ  
と思います。

4. あらためて問いかけます。あなたは、職業を選ぶとき、何を優先しますか。上位3つをあげてみて  
ください。また、その理由を書いてみましょう。

- ① やりがい   ② 給料   ③ 楽しさ   ④ 特性、能力（専門性）   ⑤ 働く時間   ⑥ 安定  
⑦ 職場の雰囲気   ⑧ その他（   ）

☆1位

③

☆2位

①

☆3位

②

「理由」→

生きることに関心して大切なのは働くことだから、続けたいために  
楽しさが大切だと思いたいです。そして、生き残るためにはお金も必要だから、  
楽しい、お給料の良い仕事に就けたらいいと思います。

7. 本時に使用したワークシート

- ・【ワークシート】「わたくしたちの生活と進路（平成25年度版）」  
＜9. 生き方を求めて＞
- ・【ワークシート】 自作 「もう一度生き方を考えるページ」

## 9 生き方を求めて

私たちはこれまで、身近な人々に職業インタビューをしたり、その道のプロの方から仕事について教えていただいたりする中で、その仕事の意義や、やりがい、苦勞、そして、その職に就くまでにたどる道のりを学びました。仕事の中には、今、しっかり勉強して、大学に行かなければ、その職業に就けないものや、高校を出てから専門学校で学ぶ方法があるもの、技術を直接教わらないとできないものなど、具体的なことも学習しました。

ここでは、今までの学習から得たことを生かし、自分らしい生き方を見つけるために「働くことの意義」や「今の自分に必要なもの」「これからの学校生活に生かせること」を考えてみましょう。

### 働くことってどんなこと

近い将来みなさんは社会に出て働きますが、学校で過ごした時間より、はるかに長い年月を社会人として過ごします。よりよい人生を送るためには、しっかりした夢や目標をもって職業に就くことが大切です。今から少しずつ目標を考えていきましょう。



将来、どのような職業に  
就きたいと思いますか。

あなたは、職業を選ぶとき、何を優先しますか。上位3つをあげてみてください。  
また、その理由を書いてみましょう。

Ⓐやりがい Ⓑ給料 Ⓒ楽しさ Ⓓ特性、能力（専門性） Ⓔ働く時間 Ⓕ安定

Ⓖ職場の雰囲気ふんいき Ⓖその他（ ）

1位 \_\_\_\_\_ 2位 \_\_\_\_\_ 3位 \_\_\_\_\_

「理由」



話し合ってみよう

あなたの選んだ「理由」を班の人と話し合い、  
気付いたことをメモしましょう。



発表してみよう

あなたの班の中で、一番多く選ばれた優先する内容を発表してみよう。また、発表を聞いて気付いたことをメモしましょう。

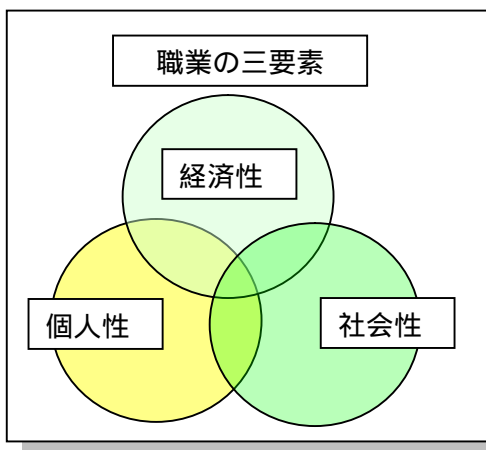


### 振り返ってみよう

友達の意見を聞いてみて、あなたの優先する内容は変わりましたか。変わった人は、その理由を書いてみましょう。

### 『人はなぜ働くのか？』

長い人生の中では、社会人として働く時期が大部分を占めます。「働く喜びを知る」ということが、「意欲をもって生きていく」ことにつながります。衣食住を満たすための経済性を求めるだけでは、心身ともに充実した生活を送ることはできません。職業の三要素として「経済性」「個人性」「社会性」があげられます。「経済性」とは、「働き収入を得ることで、生活を支えること」です。「個人性」とは、「目標や生きがいをもちながら、実りあるものにする事」であり、「社会性」とは、「勤労によって社会に貢献すること」です。これらのことを踏まえて、「働く意義」について考えてみましょう。



「経済性」「個人性」「社会性」の3つの側面のどれに重きを置くかは、個々に異なります。また、仕事を続けるうちに、3つの側面のバランスにも変化が生じてきます。職業を選ぶにあたり、どの側面を重要視するかは、今のあなたが将来を見すえながら判断することです。



### よりよく生きるために

「今の自分に必要なこと」、「これからの学校生活で大切なこと」は何かなど、将来に向けての目標や生きがいをもつことが大切です。これからの自分に必要なことや将来に向けて大切なことは何なのかを考え、書いてみましょう。



### 夢をもって働くために

職業に就けば、その中で様々な困難や苦労もあることでしょう。しかし、自分の個性や能力を発揮し、生きがいを得ることもできます。私たちの先輩たちは、「職業人」として希望や意欲をもって「自分の力を伸ばしたい」「夢を実現したい」と努力を重ねています。また、その職業を選んだことに誇りを持ち、将来の自分の姿を見すえ、困難に負けずに自分の人生を切り開いていこうとしています。



## もう一度「生き方」を考えるページ

3年 組 番 氏名 \_\_\_\_\_

1. 「職業」というものが無くても良い世界～があるとしたら、それはどのような世界だと考えますか。

2. 働かなくても衣・食・住が保障される世界に居るとして、あなたはどのような職業を選びますか。  
また、それはなぜですか。

職業

理由

3. 「生きる」とは、どういう事だと思いますか。

4. あらためて問いかけます。あなたは、職業を選ぶとき、何を優先しますか。上位3つをあげてみてください。また、その理由を書いてみましょう。

- ① やりがい   ② 給料   ③ 楽しさ   ④ 特性、能力（専門性）   ⑤ 働く時間   ⑥ 安定  
⑦ 職場の雰囲気   ⑧ その他（                      ）

☆1位 \_\_\_\_\_ ☆2位 \_\_\_\_\_ ☆3位 \_\_\_\_\_

「理由」→